

葉 報

研 究 発 表 (昭 36 年 7 月 より 昭 36 年 6 月 まで)

講 演・学 会 発 表

- 井ノ口有一, 御所ことばの調査研究 近代語学会 昭和 36 年 7 月
御所ことばについて 日本風俗史学会 昭和 36 年 9 月
- 小田 良弼, 文芸学について 京都女子大学国文学会講演 昭和 36 年 10 月
- 寿岳 章子, かぎことば 京都大学国文学会講演 昭和 36 年 11 月
新聞のみだしの機能—特に意味論的考察 国語学会 昭和 36 年 11 月
- 樺島 忠夫, シーンとサマリー 計量国語学会 昭和 36 年 10 月
- 臼田 昭, ディケンズの小説 京都大学英文学会 昭和 36 年
- 築山治三郎, 唐代の尚書について 大塚史学会 昭和 36 年 11 月
- 西元 宗助, 未解放部落と自殺 関西教育学会 昭和 36 年 11 月
原始仏教教団と自殺 仏教学会 昭和 36 年 12 月
- 神戸 忠夫, 禅の心理学的研究 (1) —疑団と見性— 日本心理学会 昭和 36 年 7 月
禅の心理学的研究 (2) —脳波からみた坐禅の方法の比較的研究— 日本心理学会
昭和 36 年 7 月
- 花房 英樹, 在日本の白氏文集 中華民国中央研究院文科研究会 昭和 37 年 3 月
日本の中国文学研究方法 香港新亞書院研究所所員研究会 昭和 37 年 4 月
中央研究院歴史語言研究所の研究動向 京大人文学部研究所 昭和 37 年 6 月

著 書・論 文

- 井之口有一・中井 和子・堀井令以知 共著, 尼門跡の言語生活の調査研究 (135 ページもの) 昭和
36 年 2 月刊
- 井之口有一著, 滋賀県方言の調査研究 (174 ページ物) 昭和 36 年 3 月刊
かなづかい問題の実際 (「国文学」36 年 7 月臨時増刊号「漢字・かな問題と教育」所掲)
京都尼門跡日記 (万治 3 年) について (京府大短大十周年記念論文集所掲, 中井・堀
井氏と共同執筆)
- 小田 良弼, 芸術—岡本かの子の小説 四— 国語国文 昭和 37 年 5 月号
- 沖田 一, ヘンリー・ジェイムズからキャザーへ アルビオン 8 号
ヘンリー・ジェイムズとウォートン夫人 英文学手帖 6 号
- 寿岳 章子, 日本庶民生活史第 7 章服装 河出書房新社 昭和 37 年 1 月
- 樺島 忠夫, 表記の研究—その三— 計量国語学 18
文体の変異について 国語国文 30~11
京都の看板 言語生活 127 号
言語行動の確率論的考察 計量国語学 19/20
- 臼田 昭, ゴールズワージー「フォーサイト家物語」(1) 角川書店 石田英二ほか一名と共訳
昭和 36 年 10 月刊

人 文 学 報

- 近松 良之, 純粹感覺 美学48 昭和37年3月
花房 英樹, 陳友琴氏の「白詩評述彙論」批判 中国文学報第十五冊 昭和36年7月
白詩評述彙編再構成 府大中文報告第十一 昭和36年8月
西元 宗助, わが国の青少年問題 学校教育 昭和36年8月
同和教育の今日的課題 兵庫教育 昭和36年11月
社会教育における同和教育 同和教育資料 昭和37年2月
竹本 正幸, 領事関係と免除(≡) 法学論叢69巻5号
神戸 忠夫, 知覚学習について 京都大学教養部「人文」第Ⅶ集
禪定と脳波 佐藤幸治著「心理学」 創元社
日本人の自殺——高校生・大学生の不安と悩みについて—— 京大人性研究会編, 「日
本人の自殺」(プリント)
鈴木愛太郎, 結綱考 京府大女子短大創立記念論文集 昭和36年12月
小西 保, 教育における法と真実 同上
村松 一男, 放浪詩人のデヴィス 同上
井之口有一, 御所ことば 同上
小田丙午郎, ダンテと神曲 同上

昭和37年3月卒業論文題目

- | | |
|-----------|---|
| 青 木 泰 子 | 森田草平著「煤煙」とその書き手意識について |
| 大 内 真 木 子 | 「思ひ出」の意義について |
| 小 林 定 雄 | 潤一郎の描いた女性像 |
| 常 陰 紀 子 | 「それから」について |
| 中 西 公 子 | 新聞における待遇表現 |
| 古 川 和 美 | 文学作品の方言性は何によるか |
| 水 谷 公 子 | 今昔物語に展開された世界 盗賊賤民談を中心に |
| 宮 永 綾 子 | 有島武郎と「二つの死」 |
| 山 口 真 喜 子 | 新聞の文章——特性値の変化について—— |
| 吉 岡 紀 美 子 | 近代の文章——文語体から口語体へ—— |
| 武 本 俊 子 | 雨月物語に於ける中国文学の影響 |
| 岡 田 正 子 | 北原白秋の詩について |
| 米 田 泰 子 | インド解放運動史 イギリス支配下における社会及び経済の分解過程を中
心として |

- 1) Fumiko Isogai: A Study of Sinclair Lewis, Chiefly in "Babbitt".
- 2) Hiroshi Irie: A Study of George Gissing.
- 3) Midori Iwasaki: A Study of O. Henry through his Short Stories.
- 4) Shizuko Umeda: A Study of Threau's Life.

- 5) Hiroko Ogawa: A Study of Katherine Mansfield.
- 6) Yoshiko Okada: On Tranquility of Henry Ryecroft in "The Private Papers of Henry Ryecroft" by George Gissing.
- 7) Kiyoko Kuzuhara: A Study of Conrad through "Heart of Darkness".
- 8) Toshiko Kunizawa: A Study of "The Mill on The Floss".
- 9) Kuniko Kobayashi: A Study of Ernest Hemingway with special reference to "The Old Man and the Sea".
- 10) Yoshi Sasaki: A Study of J. Steinbeck's "The Grapes of Wrath".
- 11) Yoshiko Sasaki: A Study of G. Greene's "The Heart of the Matter".
- 12) Sachiko Sakurai: A Study of Maugham's "Of Human Bondage".
- 13) Chizuko Shigemori: A Study of Keats's "Endymion".
- 14) Michio Takagaki: A Study of "Sons and Lovers".
- 15) Kazurō Takata: A Study of Oscar Wilde.
- 16) Katsunari Tsuda: A Study of "The Old Man and The Sea".
- 17) Tomiko Tsutatani: A Study of E. M. Forster's "Passage to India".
- 18) Atsuko Nagai: Lives in the Works of T. Hardy and Tatsuzo Ishikawa.
- 19) Hiroe Nagai: A Study of Maugham's "The Moon and Sixpence".
- 20) Akiko Nasu: An Essay on Shelley.
- 21) Toshiko Hashioka: A Study of E. Hemingway through "A Farewell to Arms".
- 22) Hisayo Hayata: A Study of Life and Works of Jack London.
- 23) Kaeko Banjo: A Study of Stephen Crane.
- 24) Tsuneo Fujii: On R. P. Warren's Fictions.
- 25) Yumiko Matsumoto: On Reading "The Forsyte Saga".
- 26) Yoshiko Misaki: A Study of Willa Cather's "A Lost Lady".
- 27) Mitsue Yamada: A Study of Mrs. Gaskell's "Cranford".
- 28) Aya Yamamoto: A Study of G. Eliot's "Silas Marner".